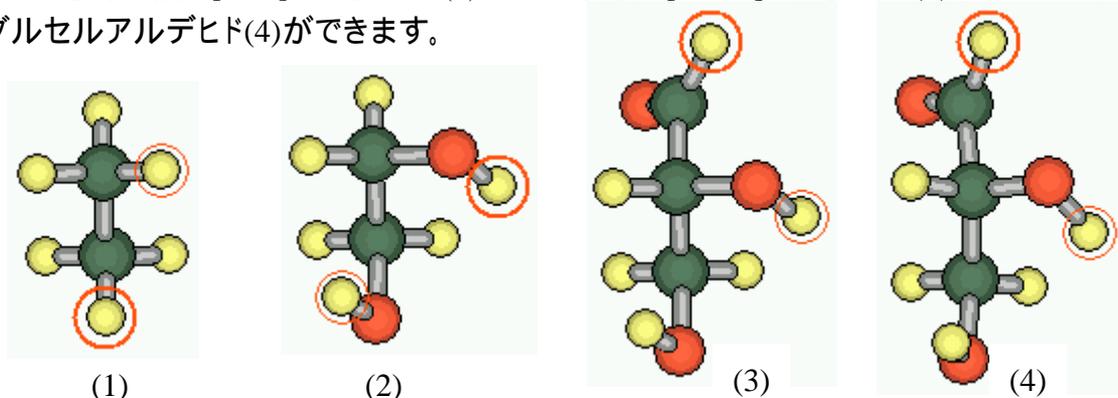


演習 3.4

初期画面で部品で[-CH₃]が選択されている状態で[Rep]を2回押し、回転してエタン(1)ができていることを確認します。

所定の水素2個を[-OH]で置換する(2)。上の水素を[-CHO]で置換して(3)、クリーンするとD-グルセルアルデヒド(4)ができます。

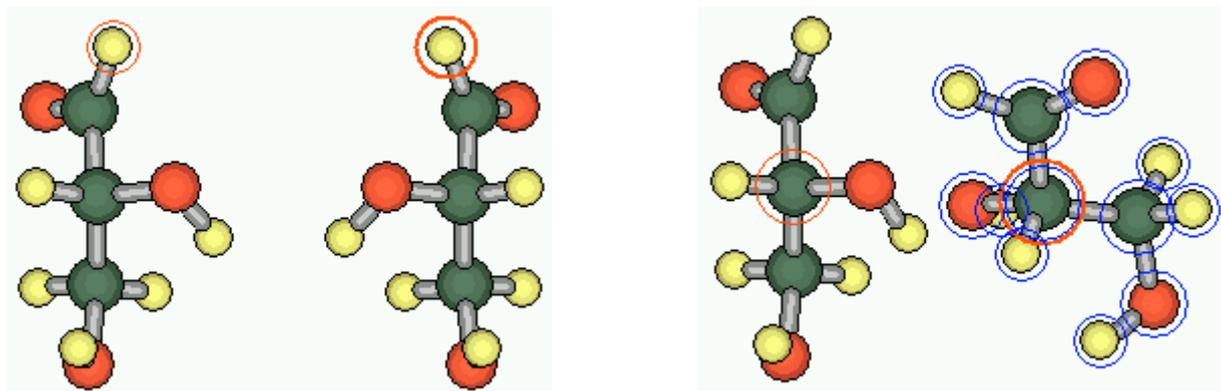


最安定な構造は、分子軌道法などで求める必要がありますが、ここでは(4)の構造が正しいとして進めます。

編集 / その他 / 座標反転でエナンチオマーができることを確認します。

元に戻すをしてから、編集 / その他 / 鏡像体生成で元の分子とエナンチオマーができることを確認します。

双方の分子の一原子ずつを指定して、編集 / 部分回転、部分移動、部分自由回転などで、一方の分子を動かして、重ならないことを確認します。



表示 / 3Dで、3次元表示画面を立ち上げて、View/preferencesでEnantiomerにチェックすると、間に鏡を置いたような表示ができます。

